

戦後70年 アヘン戦争から上海事変、南京大虐殺まで

旅行代金 2015年12月26日 発 184,000 円

2016年1月20日 発 159,000 円

一人部屋追加料金 26,000 円

定員 20名 (最少催行人員10名) 添乗員同行 申込み締切 出発の1ヶ月前

日次	月日	曜	都	市	現 地 時 刻	交通機関	摘 要	〈宿泊地〉	食 事
①	12月26日	土	成 田 / 関 西 発 上 海 浦 東 着	南 京 着	午前	航 空 機	2時間前に空港へ	〈南 京 泊〉	× 機 D
	1月20日	水			午後		空路上海へ		
②	12月27日	日 本	南 京	終 日	専 用 車	専 用 車	虐殺記念館見学、館長または代理の方との懇談	〈南 京 泊〉	B L D
	1月21日						中山埠頭虐殺現場、利濟巷慰安婦資料館(12月オープン予定)の見学 市民・学生との交流		
③	12月28日	月 金	南 京 発	上 海 着	午前	専 用 車 列 車	静海寺(「南京条約」資料館)、太平天国歴史博物館、総統府、 高速鉄道で上海へ(約1時間半)	〈上 海 泊〉	B L D
	1月22日				夕刻				
④	12月29日	火 土	上 海	終 日	専 用 車	専 用 車	第二次上海事変、大山事件関連史跡の見学(激戦地の八字橋、 日本海軍特別陸戦隊司令部跡、虹橋空港、 西部派遣隊本部のあった辺り など)、魯迅公園 及び上海事変の研究者(予定)との懇談、	〈上 海 泊〉	B L D
	1月23日								
⑤	12月30日	水 日	上 海 浦 東 発 成 田 / 関 西 着	南 京 着	午前	専 用 車	孫文と梅屋庄吉ゆかりの地を中心に市内見学	〈南 京 泊〉	B L 機
	1月24日				夕刻		航空機		

B=朝食付、L=昼食付、D=夕食付、機=機内食、OP=オプション・ツアー(希望者参加の小旅行、別途料金)
●=入場、◎=下車観光、○=車窓

ツアーの特色

- ◇上海事変や南京大虐殺の実相を検証、市民や研究者との懇談を持ちます
- ◇南京にオープンする「慰安婦」資料館を見学
- ◇孫文と、財政面で革命を支えた梅屋庄吉にもスポットを当てます

利用航空会社

全日空、中国国際航空、中国東方航空 など

利用ホテル

都市名	ホテル名
南京	江蘇新世紀大酒店
上海	瀚海明玉大酒店
	または同等クラスのホテル

旅行代金に含まれるもの

- 国際航空料金（エコノミークラス）
- 旅程表に明示したバス・列車・船等の料金・宿泊料金・食事料金
- 航空機による手荷物運搬料金
- 旅程表に明示した見学地のガイド料、入場料、チップ

旅行代金に含まれないもの

- 超過手荷物料金
- クリーニング代、電報・電話代、心づけ、追加飲食等の個人的性質の諸費用
- 空港施設使用料、保安料

成田	2,610 円	関西	3,040 円
----	---------	----	---------
- お一人部屋追加料金 26,000 円
- 国内における集合・解散地までの交通費・宿泊費
- 燃油サーチャージ 6,000 円（2015年9月1日現在）
- 空港税 1,900 円
- 渡航手続費用：旅券印紙代
- 傷害、疾病等に関する医療費、任意の旅行傷害保険料



▲梅屋庄吉像



▲南京大虐殺記念館 ”万人坑” 遗址



▲海軍陸戦隊本部跡（上海）



▲總統府（南京）